

和歌山 人・もの・地域

和

n a g o m i

Vol.28
2015

紀州伏見の郷

特集

知事対談 田中光敏×仁坂吉伸

Art of Wakayama [無量寺・長沢芦雪]

WAKAYAMA GEO! (フェニックス褶曲・すさみ町)

和歌山自慢の海産物 (伊勢海老天井・クエ鍋)

プレミア和歌山 まぐろオイル漬

六文銭の意匠が施されている真田庵(善名称院)の長屋門。

14 years lived
Red Courage



特集

幸村、 雌伏の郷 紀州

真田幸村、

敵さえも「日本一の兵」と賞賛したという

戦国時代最強で最後の武将。

その生涯の中で

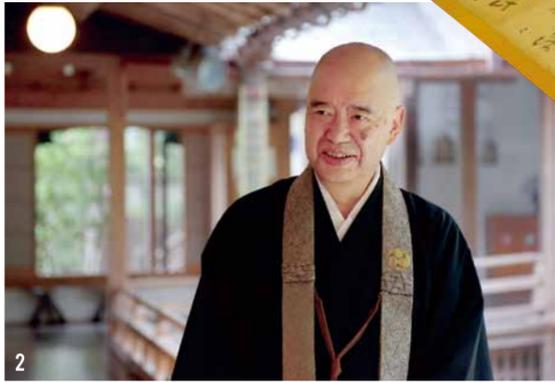
最も長く暮らした場所が

紀州・九度山である。

家族と共に過ごした、慈愛に満ちた暮らし。

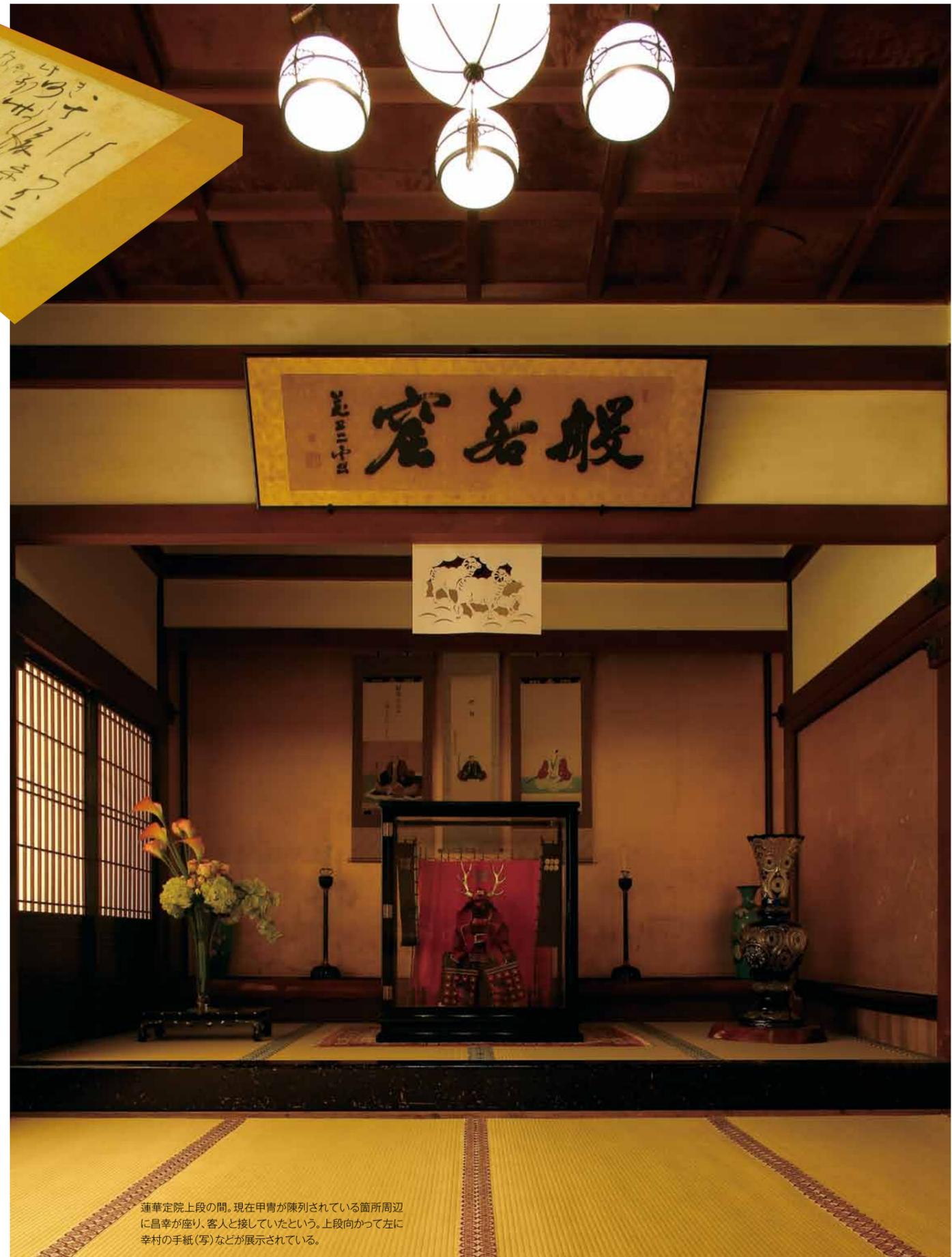
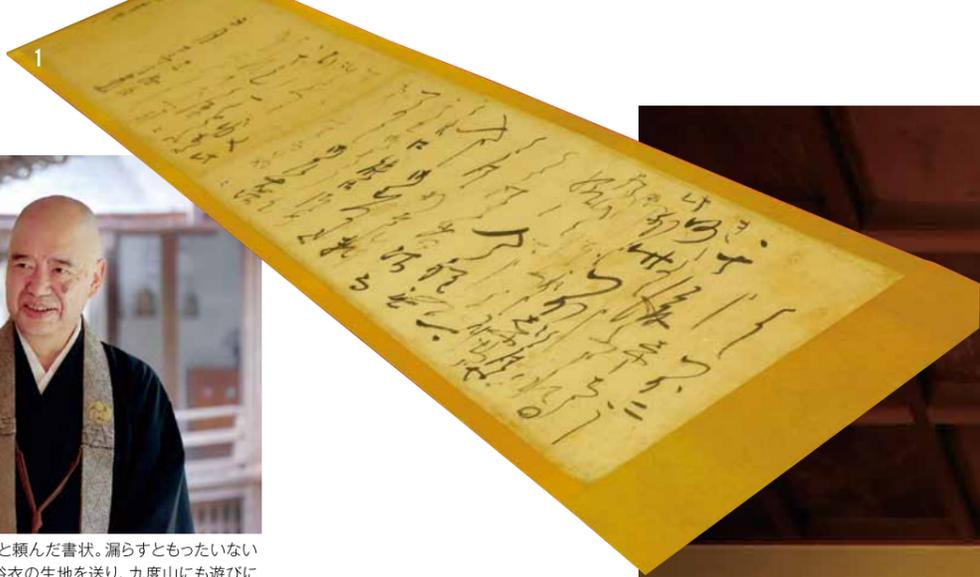
しかしそれは、来るべき時に備えた

雌伏の14年であった。



1.幸村が国元の家臣に焼酎を送ってくれと頼んだ書状。漏らすともったいないので口をしっかりと縛ってくれ、お返しに浴衣の生地を送り、九度山にも遊びにきて欲しいと書かれている。2.数千あった寺もいつの間にか消滅した。「当院が残っているのも真田家の寄進があったからです」と語る蓮華定院の添田隆昭住職。故に六文銭の家紋が各所に施されている。3.六文銭の提灯が灯る蓮華定院の正門。4.六文銭が描かれたお湯のみで一服。

蓮華定院
住所 / 伊都郡高野町高野山700 電話 / 0736-56-2233



蓮華定院上段の間。現在甲冑が陳列されている箇所周辺に昌幸が座り、客人と接していたという。上段向かって左に幸村の手紙(写)などが展示されている。

**高野山奥之院では
敵も味方もなく
誰もが安らかに眠る**



高野山奥之院参道周辺には、20万基を超える諸大名の墓石や、祈念碑、慰霊碑が建ち並ぶ。中には石田三成や伊達政宗、徳川家や真田家などの戦国武将が敵味方なく安らかに眠っている。死を常に意識していた武将たちにとって、空海の元で眠ることは未来永劫の安らぎを保証するものであったのかもしれない。高野山が今も日本における信仰の聖地であり続けているのは、そういった一切を受け入れる懐深さにあるのだろう。



奥之院にひっそりと佇む信州真田家墓所。

高野山だっ
たから
こその復活劇

西軍・石田三成対東軍・徳川家康。天下を分けた関ヶ原の合戦はわずか1日、西軍の敗北で終了する。徳川秀忠を窮地に追いやった昌幸・幸村父子は、当然死罪を言い渡されるが、徳川家に仕えていた長男信之の必死の嘆願により、高野山での蟄居でなんとか許された。そして幸村たちは、宿坊契約を結んでいた蓮華定院に、16人の家来とその従者あわせて60人近い大所帯で身を寄せた。

最盛期には数千の寺院があり、何万という僧侶が修行する「大宗教都市」であった高野山だが、開創以来の女人禁制。家来の家族だけでなく、幸村の妻も高野山では暮らせない。また山上の寒さは、高齢の昌幸には堪えたのだろうか。蓮華定院に6ヶ月程度寄寓した後、幸村父子と家臣たちは妻子を伴って、同じ高野

山嶺である麓の九度山に移り住むことになる。表面的には同じ高野山であり、かろうじて生活する場を変えたといえないこともない。しかしこれらは一般的ではなく、幸村父子を思う蓮華定院の好意的な処遇であったのだろう。

大坂からさほど遠くない高野山に流刑される。そして蟄居といえど比較的自由な高野山嶺・九度山での暮らし。この組合せが、後の幸村奮起の物語の重要な要素となった。





真田父子の息づかいを感じる
大坂夏の陣から100年以上経て、真田父子が
塾居していた屋敷跡に建てられた善名称院、通
称真田庵。境内には昌幸の墓碑や昌幸を祀る
真田地主大権現、雷封じの井などがある。
住所／伊都郡九度山町九度山1413
電話／0736-54-2019(九度山町役場)

大安上人が昌幸の庵跡に堂を創建したのが
1741年。その後昌幸の霊を鎮めるように建立
された真田地主大権現。



幸村が長男大助(幸昌)たちと水練を重ねたといわれている紀ノ川の真田淵と九度山の
町。400年を経ても、山々や川の流は何一つ変わっていない。



幸村を偲び開催される真田まつり
「真田まつり」は戦前より、幸村の命日である5月7日に開
催されてきた。戦争で一度は途絶えたものの、現在は5月
5日に真田昌幸や幸村、大助をはじめ、真田十勇士など
の甲冑をまとった武将たちが街中を練り歩く。今も真田家
が九度山で愛されていることを物語るイベントである。



九度山町役場
住所／伊都郡九度山町九度山1190
電話／0736-54-2019

大河ドラマ「真田丸」
くどやま推進事業公式キャラクター
ゆきむらさま



もうひとつの故郷、 九度山で生きている

幸村父子は、九度山での生活を誰か
の援助に頼るほか手段はなかった。知己
であった紀州藩主浅野幸長から年50石
の合力米や、周囲の裕福な商家などか
ら融通してもらったが、それだけでは家来
たちの生活もままならない。そこで国元
で10万石近い大名となった長男信之に
援助を頼み、なんとか生活を維持してい
た。

しかし屋敷の出入りに不自由はなく、
和歌山城下にも度々出かけていたとい
う。九度山で生まれた5人の子たちに囲
まれ、妻と共に幸せに暮らす幸村。人々
とも心通わせながら10年が経過したあ
る日、父昌幸が救済の願いも叶わず65歳

でこの世を去る。
幸村は焦燥感に襲われるが、時代は大
坂冬の陣の直前。悪化する豊臣家と徳川
家の関係。幸村は逸る気持ちを抑え、復
活の機を待ち続ける。そこへ豊臣秀頼の
使者が訪れ、大勢の浪人たちを束ねる大
将として入城を請われる。幸村はこれを
承諾し、長年暮らしたもうひとつの故郷・
九度山を脱出、後世まで語り継がれる武
勇を大坂の陣で披露することとなる。

この時、幸村と共に数百人といわれる
九度山の若者が立ち上がったという。14
年という長い暮らしの中で、幸村と九度
山の人々の心は、互いの命を預け合う
程、深い絆で結ばれていたのだ。



**ボランティアスタッフは
幸村公のファンクラブ?**
無料で寛げる九度山まちなか休憩所と部屋
続きの「真田いこい茶屋」には、幸村ファンの
ボランティアスタッフが常駐し、軽食をとる事
もできる。おにぎりを六文銭に見立てた「六
文銭弁当」は、九度山で採れた山菜や野菜
をふんだんに用いたスタッフの手作り(要予
約)。幸村を身近に感じられる素朴な味。
真田いこい茶屋
住所／伊都郡九度山町九度山1722-1
電話／0736-54-9058

今も息づく
幸村への思い

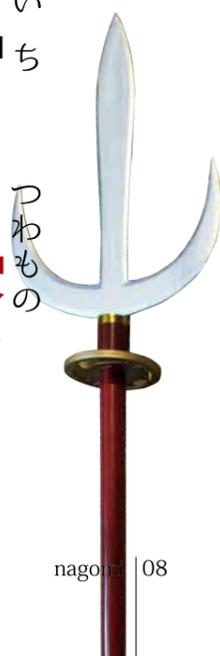


手作り甲冑 九度山真田隊
町おこしとして始まった九度山町住民クラブ。その中で「幸村さんし
かない」と赤備えの甲冑を紙で作る、真田まつりなどに参加してき
たのが梅下修平隊長率いる「手作り甲冑 九度山真田隊」だ。紙
では歩いても甲冑らしい音がしない工夫を重ね、アルミ板を使うな
ど、より本物らしさを追求。梅下隊長は、「子どもの頃から身近な存
在だった幸村公。この甲冑を着ると声まで変わってくるんですよ」と
幸村愛を隠さない。



一番右端の集落が現在の九度山町。さらに右に上ると高野山へ至る。中心を流れるのが紀ノ川で左の山々は和泉山脈。1614年(慶長19年)10月9日、幸村は大助と共に、九度山を後にし大坂城へと向かった。

ひのもといち つわもの 日本一の兵、 九度山に起つ



真田十勇士や抜け穴など、
ミステリアスな真田一族

真田昌幸や幸村は絶対不利といわれる戦いで、何度も勝利を収めています。その戦術はまるで妖術や忍術のようで奇想天外な策も多かったといわれています。元々真田家は修験道や山伏を支配していた一族であり、情報収集やそのような技に長けていたのでしょう。また高野山や熊野三山周辺も修験道に関わりの深い地域ですから、幸村たちが高野山へ蟄居させられたのも浅からぬ縁があったからかもしれません。そういった背景もあり、抜け穴伝説や忍者猿飛佐助など真田十勇士物語が生まれてきたのだと思われまます。

その後、関ヶ原の戦いに破れた昌幸・幸村父子は高野山蓮華定院に蟄居した。昌幸は九度山においても、碁を差したり真田紐の作り方を教えるなど、父と同様に周囲の人々と良好な関係を保っていました。その結果、幸村たちが大坂へ出陣する際には、九度山の村人たちは役人に通報することなく、調べにも嘘をついてまで庇い、さらには幸村たちに同行し共に戦った人も多かったといわれています。父子ともに心配りがよくできた人物で、民衆に好かれる性格だった

戦士となり、戦力に勝る徳川軍に何度も煮え湯を飲ませたのです。昌幸は九度山においても、碁を差したり真田紐の作り方を教えるなど、父と同様に周囲の人々と良好な関係を保っていました。その結果、幸村たちが大坂へ出陣する際には、九度山の村人たちは役人に通報することなく、調べにも嘘をついてまで庇い、さらには幸村たちに同行し共に戦った人も多かったといわれています。父子ともに心配りがよくできた人物で、民衆に好かれる性格だった

昌幸は九度山においても、碁を差したり真田紐の作り方を教えるなど、父と同様に周囲の人々と良好な関係を保っていました。その結果、幸村たちが大坂へ出陣する際には、九度山の村人たちは役人に通報することなく、調べにも嘘をついてまで庇い、さらには幸村たちに同行し共に戦った人も多かったといわれています。父子ともに心配りがよくできた人物で、民衆に好かれる性格だった

昌幸は九度山においても、碁を差したり真田紐の作り方を教えるなど、父と同様に周囲の人々と良好な関係を保っていました。その結果、幸村たちが大坂へ出陣する際には、九度山の村人たちは役人に通報することなく、調べにも嘘をついてまで庇い、さらには幸村たちに同行し共に戦った人も多かったといわれています。父子ともに心配りがよくできた人物で、民衆に好かれる性格だった

居させられ、14年という長い年月を九度山で過ごすこととなります。その中で「金がないので急いで送ってくれ、酒もないので送ってくれ」など、上田に住む長男の信之や知り合いに援助の手紙を何通も送っています。弱音ばかりの手紙は、それを検閲する徳川を油断させ、監視の目を緩めようとした父子の術策であったのかもしれません。

戦いの心構えと共に生きた昌幸と幸村、そして九度山。

真田軍の強さの秘密は統率力に優れていたこと、優秀な戦士がいたからだといわれています。上田にいた昌幸は日頃から領民を大切にしていました。そしていざとなれば彼らは司令官の指示に従い、勇敢な

のでしようが、幸村もいつか訪れると信じていた戦いに備えた関係を九度山で築いていたのかもしれない。そうでなければ、一般人が天下を配する徳川の勢力に楯つき、幸村を扶けようとする気概など持てなかつたと思えますね。

近くには全国から信仰を集める善光寺があり、周囲を山々に囲まれた上田。その上田と九度山の生活には多くの共通点があるように思います。幸村は父昌幸の「戦いに挑む心」を踏襲していたのでしょうか。

津本陽、 幸村を語る

幸村去影：2013年出版／徳間書店



真田忍侠記(上・下)：2015年出版／PHP研究所



津本陽(つもとよう)

1929(昭和4)年、和歌山市生まれ。1978年、故郷和歌山を舞台にした「深重の海」で直木賞を受賞。剣道三段、抜刀道五段の腕前で武道への造詣が深い。真田にまつわる小説として、猿飛佐助や霧隠才蔵の活躍を描いた「真田忍侠記」や、大坂の陣に挑む真田幸村の心情を描いた「幸村去影」がある。

sanada mystery 05

幸村は秀頼と共に薩摩落ち伝説

satsuma ochi densetsu

実は幸村は大坂夏の陣で戦死したのではなく、嫡男である大助と共に豊臣秀頼を伴って薩摩(鹿児島)に落ちのびたという伝説がある。これは幸村が多くの影武者を仕立て戦場をかく乱したという話と連動して生まれたものといわれている。ともあれ、何度も徳川家を追いつめた戦国時代のヒーローに、なんとか生きていて欲しいという民衆の思いが生んだ物語ではないだろうか。

花のやうなる秀頼様を、鬼のやうなる真田がつれて、退きものいたよ加護島へ

sanada mystery 07

今も人気の英雄たち! 真田十勇士と真田幸村

sanada jyuuyushi

真田十勇士とは幸村に仕えた10人のヒーローたちのこと、特に猿飛佐助や霧隠才蔵は有名だが、残念ながら全て架空の人物。江戸時代中期に書かれた小説に、幸村のヒーロー像が描かれ十勇士も登場する。これらが登場し受け入れられた背景には、長く続く徳川の支配に抵抗する民衆の憂さ晴らしがあったのかもしれない。最近の戦国ゲームのキャラクターでも幸村や佐助の人気は常に高く、時代を超えたヒーローであることに間違いはない。



ゲーム「戦国BASARA4 皇」に登場する幸村(右)と佐助(左)。©CAPCOM CO., LTD. 2015 ALL RIGHTS RESERVED.

sanada mystery 04

電光石火の早業? 雷封じの井

kaminari hujino i

真田庵の境内にある井戸。真田屋敷に落ちた雷を、幸村が取り押さえて井戸に封じ込め、九度山の人々を救ったといわれている。そのためか井戸には今も重い石で蓋がされており、容易に開けることはできない。村人たちの幸村への憧れと信頼を思わせる伝説である。



sanada mystery 06

あえて戦場で目立つ 真田の赤備え

sanada no akazonae

幸村と言えば誰もが思い浮かべる「赤備(あかぞな)え」。大坂夏の陣の決戦当日、幸村率いる真田勢の出で立ち、のぼりや甲冑、旗指物など全てが赤一色に統一されていたという。戦場でも特に目立つ「赤備え」を何故幸村は選んだのか。武勇の象徴といえる「赤備え」により、幸村は自軍をより精強に見せるとともに、幸村を慕い命を賭して共に戦う兵達の士気を鼓舞していたのかもしれない。



道の駅「柿の郷くどやま」に展示されている幸村をイメージした赤備えの甲冑。

sanada mystery 01

幸村なんて実在しない? 真田信繁

sanada nobushi e

「真田幸村(さなだ ゆきむら)」と広く知られているが実名は信繁(のぶしげ)という。直筆の書状だけでなく、生前の史料でも「幸村」の名が使われていたことは一切ない。「幸村」の名が見られるようになったのは、江戸初期に書かれた、「難波戦記」という書物が最初だといわれている。難波戦記の作者の創作なのか、そうでないのか? それさえもわからない不思議な武将なのである。

今も絶大な人気を誇る武将、真田信繁こと真田幸村。修験道に通じ、忍術を用い、敵方の武将にすら「日本一の兵」と呼ばれた、その本当の姿とは? 知ってほしいそうで知らない七つの伝説から探ってみよう。



7つの不思議? 真田伝説

sanada mystery 03

大坂城まで続いていた? 真田の抜け穴

sanada no nukana

真田庵近くにぽっかりと口を開けている穴。これは大坂城まで続いている、幸村たちはこの抜け穴を使って戦場へ出向いたという伝説が残っている。実は、4世紀頃の古墳で、真田の伝説にちなみ「真田古墳」と名付けられている。大坂城や真田丸にもこういった「抜け穴」伝説があり、幸村の持つミステリアスなイメージとよくマッチしている。



最近まで九度山町では本当に信じられていたそうで、かくれんぼのために穴に入ったら真田庵まで続いていたという「都市伝説」もあったとか。

sanada mystery 02

各国の情報収集? 真田紐

sanada himo

機織り機で織られた伸びにくく丈夫な平らな紐。九度山の真田家が作製し、各地で売り歩いたことから名付けられたといわれている。紐の販売を口実に各国の情報を集め、戦いに備えていたという説も。家康に一度は切腹を覚悟せしめ、敵将をして「日本一の兵」と言わしめた「真田」の戦いぶりが、丈夫で強い紐のイメージと合致し、その名が定着したのだろう。



実際に九度山町で売られている真田紐と真田紐を使ったストラップ。

2つの救出劇が 日本とトルコの 絆となつた。

互いの国の真心に触れ、
感涙にむせぶ、

125年分の絆の物語。

知事対談

田中光敏 × 仁坂吉伸

映画監督

和歌山県知事

仁坂知事(以下仁坂)●いよいよ、12月5日から日本とトルコの友情の物語、映画「海難1890」が公開されます。今年は日本とトルコの友好125周年。この節目の年に素晴らしい映画ができましたね。

田中光敏氏(以下田中)●ありがとうございます。

仁坂●ではまずはこの映画を制作するきっかけからお話ししたいのですが、エルトゥール号の海難事故があった串本町の田嶋町長と大学時代からのご友人だそうですね。

田中●そうです。彼から、「自分の愛すべき故郷である串本町にこんなに素敵な話があるんだ」との手紙をもらい、この感動的な物語を映画にできないか?と思ったのが始まりです。恥ずかしながら彼に教えてもらうまで、エルトゥール号のことは知りませんでした。それからすぐ知事に相談し、串本町大島で行われた日本トルコ友好120周年の記念式典で、手製の企画書を配りました。映画を完成させるには膨大な費用もかかる事ですから、実現の可能性は1%位かなと三人で話していた事がまるで昨日のようです(笑)。

仁坂●そうですね。紆余曲折があり本当に大変でしたね。官邸やトルコ政府とも掛け合い、多くの企業にもお願いに回りました。他にも「エルトゥールが世界を救う」というNPO団体の皆さんには、寄付金集めだけでなく映画のPRやエキストラでも協力していただきました。

日本人としての気構えと 人間としての誇り

田中●125年前のエルトゥール号の海難事故、これは樺野で起こった単純な救出劇ではなくて、困つてる人が目の前にいるから助けるといふ、和歌山県民の真心というか日本人としての気構えというか、人間として大切なものを再認識させられる物語ですね。私はこの話を聞いて、日本人として誇りを感じると同時に映画に携わるものとして、しっかりと考え、そして世界に伝えなければならぬと思いました。

仁坂●樺野村(現串本町大島)の住民は、自らの危険を顧みず、生存者の救出に当たり、お正月など特別な時のために大切に備蓄していた米や鶏さえずも食糧として提供したそうです。それから最近、当時の手紙が発見されました。それによると、後にトルコ政府から樺野の医師達に治療や救助、そして看護など、多大な負担をかけたからその補償をしたいという申し出があったのですが、それに対して彼らは、「我々は当たり前のことをしただけなので、そんなことは求めない。それよりも遺族の方にお見舞いを出してください」と補償を断つたそうです。

田中●ロケの前に、医師役の内野聖陽さんもその手紙を見て非常に感動していましたよ。

仁坂●私もこの話を聞いて、素晴らしい話だと感激し、同じ和歌山県民であることを



仁坂 ●このような映画を田中監督に作っていただき、公開が楽しみです。最後に和歌

風土の豊かさ 穏やかな紀州人気質

ルル号の話を教科書で学んだ。そして自分たちはテヘランで当たり前の事をしただけだ。日本とトルコが友情を紡ぎ、そして2つの国が協力し、こういう映画を作っている現場に居合わせた事があるが、「私たちがは裕福ではないが、何かをプレゼンしたい」と言つて、トルコの国花・チューリップをトイレットペーパーで作り、僕たちのモニターの前に置いていくんですね。僕はそのことが凄く嬉しかったし、トルコと日本の友情が、この映画によってさらに深まっているように思い、本当にありがたいと思いました。

田中 ●ロケ中は天候が味方してくれまし

仁坂 ●いくら我々が「和歌山ってこんなにいいところだよ」って言ってもなかなか分かってもらえない。でもそういう所をこの映画で表現されている事は、本当にありがたいことです。

田中 ●和歌山ロケで、和歌山の土地や風土が持っている豊かさが、人を穏やかにしているのだなと感じました。今回は日本を代表する素晴らしい景色を撮影することができました。映像的に凄く奥行きがあり美しく、トルコの人たちに、「これがあなたたちのエルトゥールル号が遭難した日本なんだよ。こういう素晴らしい風景の所だったんだよ」と伝えられる映像になった事に本当に感謝しています。この映画の中の大切なファクターが、和歌山の風景であり自然であり、海であり山であり、そして風なんです。それらが映画の中で生きています。

田中光敏 (たなか みつとし)

映画監督 / 1958年北海道生まれ、大阪芸術大学・映像学科卒。1984年(株)クリエイターズユニオンを設立。2001年石ノ森章太郎原作「化粧師」で映画監督デビュー。「利休にたずねよ」ではモントリオール世界映画祭ワールドコンペ部門において最優秀芸術貢献賞を受賞。主な作品として「精霊流し」、「サクラサク」など

海難1890

日本・トルコ合作映画
公開 / 2015年12月5日
配給会社 / 東映 脚本 / 小松江里子
主要キャスト / 内野聖陽、ケナン・エジェ、忽那汐里、アリジャン・ユジエソイ 他



明治23年9月16日の夜9時頃、樫野埼灯台近くの岩礁「船甲羅」に乗り上げ、「エルトゥールル号」の悲劇は起こった。樫野沖は海上交通の難所として船乗りから恐れられていた。



最近見つかった補償を辞退するという内容の手紙。串本応挙芦雪館 収蔵



の美しさと文化の素晴らしさに興奮していました。

感涙にむせぶ 2つのエピソード

仁坂 ●映画の撮影時はいかがでしたか。

誇りに思いました。和歌山は昔から熊野古道や高野山への巡礼者を受け入れてきた場所ですから、外部からの旅人に対して、「もてなす」という行為は、特別なことではなかったのだと思います。そういう文化が根付いているんでしょね。和歌山の人はシャイだけど面倒見が良くて、人情味あふれる人が多いんですよ。**田中** ●そしてやっぱり、和歌山の人たちは親切な方が多いですよ。実は和歌山ロケの最中、トルコの役者たちが空き時間を見つ、世界遺産である熊野古道に行ったそうです。そこでどうやら道に迷ったのですが、地元の人から声をかけてもらいホテルまで送ってもらったそうです。彼らは、「自分たちの先祖を救ってくれた映画の為に来たが、自分たちも和歌山の人たちに助けられた。先祖の思いを身で以て感じる事ができた」と感動していました。そして景色

田中 ●和歌山ロケでは多くのエキストラの皆さんに出演していただきました。なかでも印象的だったのは、トルコの人たちを見送るシーンでした。助監督たち現場のスタッフが「明るく笑って見送ってください」って言っていますが、皆さんすすり泣いているんですね。そしてエキストラの方が「いや、監督もう私たちは胸がいっぱいだ。涙があふれて止まらないです」とそっと私に近づきつぶやいていくんですよ。そういうシーンを編集していると、皆さんが本当にいい顔してるんですよ。樫野の人たちや和歌山県でこの物語を知っている人たち、そして役者やスタッフがひとつになって、この物語の中で生きていけると感じ、僕もとても感動しました。

仁坂 ●いい話ですね。それから忘れてはならないのが、トルコの人たちは今もこのエルトゥールル号の話を忘れず、教科書に掲載し現代まで語り続けているということ。それがバックグラウンドとなって、テヘラン空港での邦人救出劇がある訳です。イラン・イラク戦争の最中、イラン上空を飛び航空機は民間機でも撃ち落とすと宣言され、各

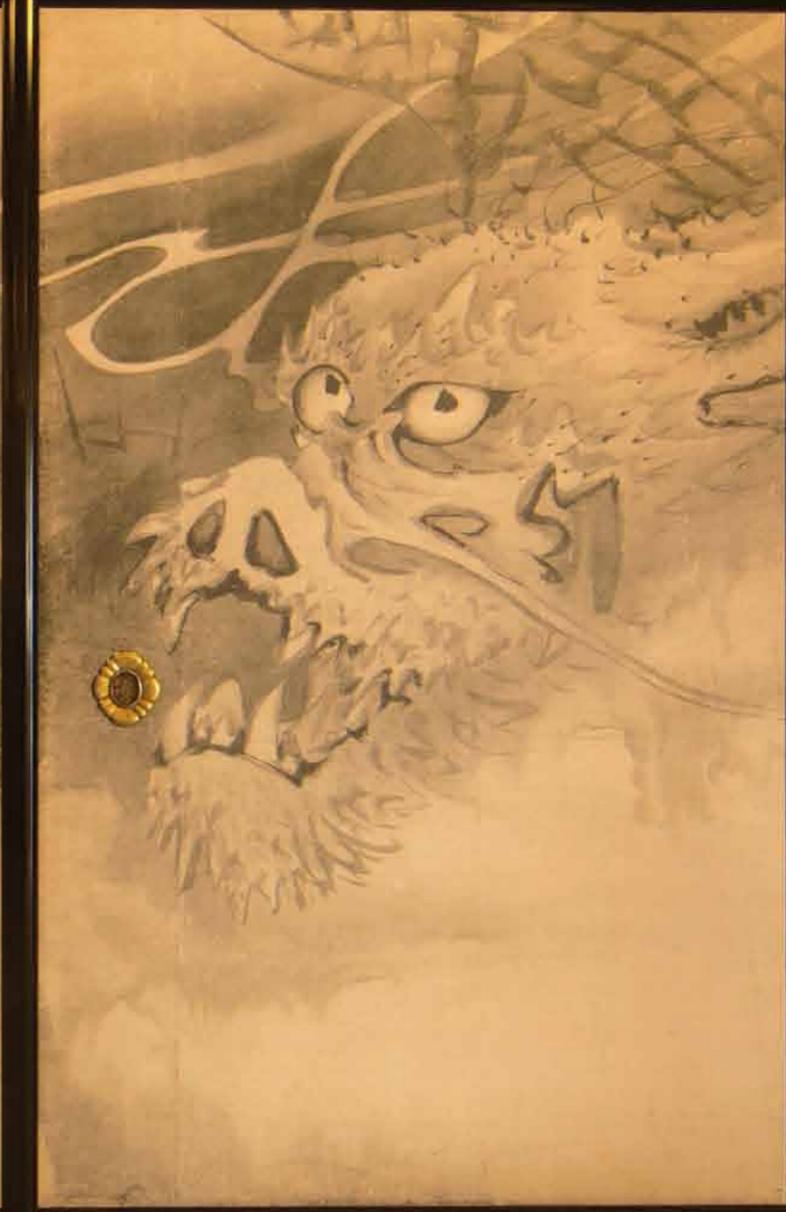
知事対談

田中光敏 × 仁坂吉伸
映画監督 和歌山県知事



国が自国民のための救出機を出す、日本からは飛んでこない。その取り残された215人の日本人を、救出してくれたのがトルコ航空機でした。だから今度は日本人として、このイラン・テヘラン邦人救出事件を忘れてはなりません。「海難1890」では、エルトゥールル号の悲劇だけでなくこの救出劇も描かれていますね。**田中** ●そのテヘラン脱出の空港シーンをトルコの競馬場を借りて撮影しました。エキストラはおよそ1000人。日本人は現地で働くビジネススマンとそのご家族で約200名。そしてトルコの方々には約600名でした。パニックになった日本人が空港に押し寄せているという設定を説明し、撮影をしていると今度は約600名のトルコの方々も涙ぐむんですよ。どうやら「ありがとう」があるんですよ。って言ってるみたいなんです。僕は何について「ありがとう」と言ってるのかと尋ねると、「私たちはエルトゥー

た。嵐が欲しい時は嵐の絵にもなったし、天気の良い絵がほしい時は本当に天気になりました。これもトルコや和歌山の人たちの思いが助けてくれたのだと思いました。**仁坂** ●この映画をきっかけに、和歌山の人の温かさや自然の魅力を多くの人に知ってもらい、和歌山を訪れていただけだと思います。本日はありがとうございました。



長沢 芦雪

Art of Wakayama

無量寺
錦江山

江戸時代中期に活躍した絵師であり、円山
心孝の高弟。1786年、芦雪33歳の時、無量
寺再建を祝って描いた作品。襖6面に収まり
切らない豪快な筆致は、ためらう事なくそ
して緻密に龍を描いている。この襖絵はデジ
タル複製画で、「虎図」と対面する本堂東側の
襖絵である。原画は収蔵庫にて見学可能。



錦江山 無量寺
電話 / 0735-62-0468
東牟婁郡串本町串本833
<http://muryoji.jp>

「虎図」襖 重要文化財

「龍図」襖 重要文化財

和歌山おもてなしトイレ大作戦とは？

心のこもったおもてなし。



熊野古道中辺路沿いの八上王子公衆トイレ(上富田町)。木材を使ったぬくもりのあるログハウス調で、美しく保たれたトイレ周辺で休憩する人も多い。この公衆トイレを支えるのは、周辺の主婦たち14人のボランティア。「きれいなトイレで気持ちがいい」「また来たいと言ってもらえるのが何よりうれしい」とメンバー。トイレの美化を通じて「地域の連帯感も強くなった」と言う。

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の登録10周年、高野山開創1200年、そして今秋開催された「紀の国わかやま国体・大会」と、全国から多くの人を迎える機会が増えた和歌山。訪れた人に、心地よく旅を楽しんでもらいたい。もう一度来たいと感じてもらいたい。そんな思いから、和歌山県では「おもてなし運動」をスタート、中でも旅の印象を決めるトイレを「おもてなしの原点」ととらえ、「和歌山おもてなしトイレ大作戦」を開始した。

熊野古道沿いの公衆トイレでは、自然環境に配慮したバイオトイレ(水を使わず、微生物の力を借りて排せつ物を処理)を採用。真田幸村ゆかりの地ではトイレに六文銭の装飾を施すなど、地域の特色を活かしたトイレも評判を呼んでいる。また、多くの施設でオストメイト対応設備(人口肛門などを使う人が排せつ物の処理ができる設備)を導入している。



太地町の捕鯨船前公衆トイレ。多目的トイレは最新機能が設備されている。



六文銭の飾りが勇ましい九度山町真田庵近くの町営駐車場にある公衆トイレ。

「和歌山おもてなしトイレ大作戦」概略

トイレの整備をおもてなしの原点として、県内観光関連トイレを重点整備。県有施設を全箇所整備したほか、市町村や公共交通機関、民間事業者の整備を支援。

- 《整備内容》
- ・洋式トイレの導入 ・温水洗浄便座の設置
- ・小便器の洗浄センサー化 ・オストメイト対応設備の設置

《整備実績》平成25～26年度 計626箇所 (総事業費 約30億円)

「おもてなしの心」、和歌山から世界へ

弊社では、これまで「暗い」、「汚い」というトイレのイメージを変えるため様々な取り組みを行ってきました。こうした中、和歌山県の「おもてなしトイレ大作戦」は画期的な取り組みで、私どもにとっても追い風となりました。この先進的な取り組みに全国の自治体も刺激を受け、交通機関や公共施設のトイレ整備が進みつつあります。美しいトイレは街の魅力を高める重要な要素です。

利用した旅行者は「景色だけでなく、トイレもきれいだった」とSNSなどであっという間に広めてくれることでしょう。トイレでのおもてなしは、旅の「物語」のひとつとなります。近年は外国人観光客の増加も目覚ましいですね。和歌山県のような自治体が増え、海外でも「日本はトイレがきれい」と語られるよう、ともに頑張っていきたいと思います。

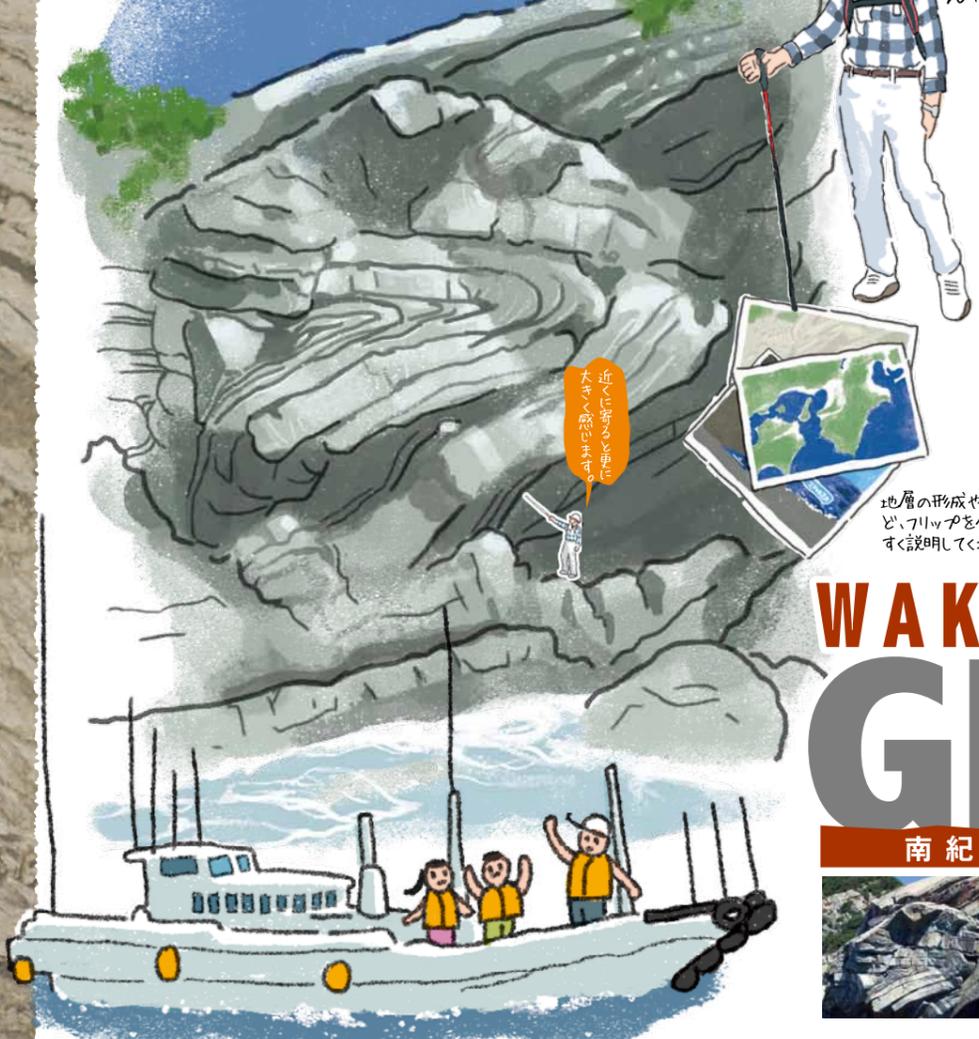


PROFILE

喜多村 円 (きたむら まどか)
TOTO株式会社
代表取締役 社長執行役員
1957年福岡県生まれ。1981年に長崎大学経済学部卒業後、東陶機器株式会社(現TOTO株式会社)に入社。2006年に執行役員経営企画部長、2011年に取締役に就任。2014年4月から現職。2015年4月より一般社団法人日本レストルーム工業会会長を務める。

Discover Phoenix Fold

★フェニックス褶曲
褶曲と呼ばれるこの折れ曲がった地層は、大昔の地殻変動で形成されたといわれています。まだ充分に固まっていないう地層に膨大な力が加わり、圧縮されてグニャリと曲がった状態で岩石になりました。ここまで巨大な褶曲が自然な形で見られるのは世界的にも珍しく、教科書に掲載されることもあるとか。



厚い地層も グニャリと曲げる 大地の力に驚愕

南紀熊野ジオパークガイド
朝本 紀夫さん

近くに寄ると車に
大きく映ります。

地層の形成や周辺の自然など、フリップを使って分かりやすく説明してくれます。

WAKAYAMA GEO!

南紀熊野ジオパーク

vol.4 フェニックス褶曲 [すさみ町]

道のりが険しく岩場も危ないため、普段は陸揚げに近い近づく事は困難ですが、折衝で近づくジオパークガイドさんに案内してもらうことができます。(すさみ町観光協会)

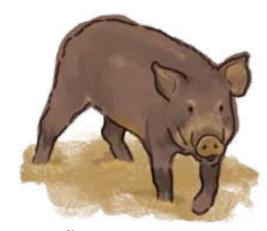
元は江住中学校の
体育館だったとか

◎道の駅すさみ
高速道路の南進に伴い新設。原生林の様相を呈するジオサイト「江須崎」が店内から眺望できます。

江須崎



◎エビとカニの水産館
H27年9月、リニューアルオープン。世界一甲羅が大きいオーストラリアキンギョクラブや世界一大きなタカアマガニなど珍しいエビやカニに出会えるよ!道の駅すさみに併設。



◎イノブタ
昭和45年、すさみ町の県畜産試験場で県内第1号が誕生。脂にうまみと甘みがあるのが特徴。

◎すさみケンケン鯉
新鮮さが自慢でお刺身がオススメ。モッチモチの食感がウマイ!



◎いもち
さつまいもとお餅を練り合わせ、あんこを包んだ郷土の味。道の駅すさみに購入できます。

Geopark Sketch Walking

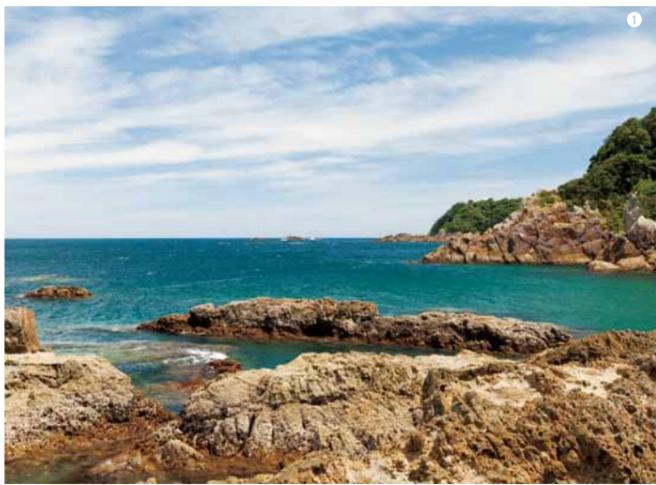
伊勢海老天丼

磯の王者



カツオとコンブのダシで作った甘めのつゆが、海老の味をひきたてる。半身の入った味噌汁も濃厚な味わい。メニューに並ぶのは10月から1月末まで。

取材協力 / 榎野釣公園レストラン
住所 / 東牟婁郡串本町榎野1021-13
電話 / 0735-65-0002



①美しい磯が広がる榎野崎の海。入り組んだ海岸線と黒潮が多彩な海産物を生み出す。②テーブル約60席、座敷約30席の広々とした釣公園レストランの店内。③定置網で獲れた新鮮な魚を使った刺身や海鮮丼など、季節の魚を使ったメニューが産地ならではのリーズナブルな価格で味わえる。

伊勢海老がまるごと二匹 迫力満点、丼の王者

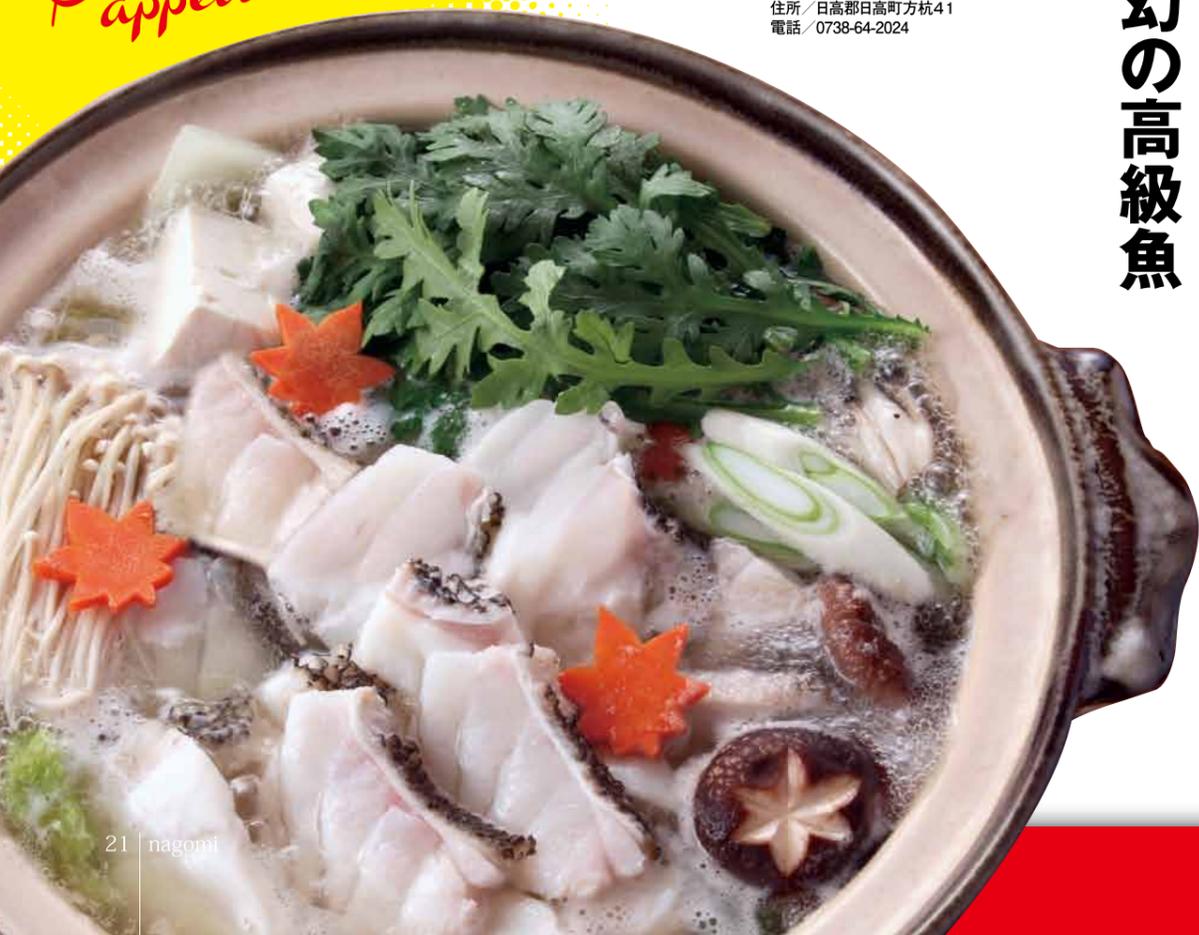
大振りの井鉢にドーンと身を反り返らせる巨大な伊勢海老。重さにして200グラム前後。立派なヒゲだけでも高さ30センチ。圧倒的なまでのビジュアルは、まさに丼の王者の風格。

串本町やすみ町を中心とした南紀の海は、伊勢海老の好漁場。豊富なえさに恵まれ、荒波にけずられた岩場が、身の引き締まった伊勢海老を育てる。

「シーブランチは1日平均50食は出ます。今ではこの丼を目標に、全国から大勢の人がやってくるようになりました」と、榎野漁港近くの釣公園レストランを経営する弁天前置置水産の堀口喜樹社長。長簀で身をつまんでかぶりつくどぶりぶりとした身が口いっぱいに広がる。口では食べきれないボリューム。見た目も味も贅沢な一品だ。

和歌山自慢の海産物

Buon appetito



クエ鍋

幻の高級魚

取材協力 / 波満(はま)の家
住所 / 日高郡日高町方杭41
電話 / 0738-64-2024

ブツ切りの分厚い身をおいしくもなく使ったクエ鍋。アラから出る旨みたっぷりのだしがたまらない。1匹さばくの5人がかりで1時間半はかかる。10月から3月が旬。



①民宿「波満の家」の主人、濱一己さんは今も漁船で海に出る現役の漁師。「クエ漁は、かかった瞬間のやりとりがこたえられない」。②手のひらほどの大きさもある釣針。これを硬いクエの口に深く食いこませる。③地元の名人から受け継いだクエ調理に使う特製のナタ。硬い骨やアラまで断つ。

天然クエを豪快に調理 旨味あふれる鍋の王者

体重20〜30キロ以上、体長はゆうに1メートルを超えるハタ科の大型魚、クエ。漁獲量の少なからぬ魚と呼ばれるクエのブツ切りを、豪快に使うクエ鍋は、まさに鍋の王者といえる。

日高町沖の岩場の根にどしり居座るクエを、熟練の漁師が船で一本釣り上げる。二匹上げれば港は大賑わいになる。ウロコを落として、専用のナタで豪快に背

中から3枚に。数人がかりの力仕事だ。刺身やステーキもいいが、ブツ切りの白身とアラと野菜で一緒に煮込んだ鍋が一番。ぶ厚い身を口にする、プルプルとした歯ごたえのある身から繊細で上品なうまみがじゅわつと口に広がる。脂が乗っているのにしつこさはなく、天然のコラーゲンもたっぷり。女性にも大人気。本物の味わいをぜひ地元で！

東京で見つけた 和歌山ゆかりの場所



新宿高層ビル群の中に鎮座する 室町時代創建の十二社熊野神社。

新宿の十二社熊野神社の創建は古く、室町時代・応永年間と伝わる。当時、未開発地だった新宿付近の開拓で財をなした鈴木九郎が、故郷である紀州の熊野三山をうつし祠ったのが始まりといわれている。江戸時代、境内周辺は滝や池を擁した景勝地として賑わっていた。時を経て現在、日本でも有数の

高層ビル街と変貌した新宿一帯の総鎮守として、今も多くの人々から信仰を集めている。



十二社熊野神社の提灯に描かれている三本足のカラスは八咫鳥と呼ばれる熊野三山の神紋。鈴木九郎は、代々紀州藤代(藤白)で熊野神社の祭祀を務めた鈴木氏の末裔である。



Data ▶ 十二社 熊野神社

住所 / 東京都新宿区西新宿2-11-2
電話 / 03-3343-5521

拝殿に向かって右側に奉納されてある絵馬。板面に着色したもので熊野三山の風景が描かれている。



Topics 1 九度山は幸村一色!

旬の和歌山情報をお届けします
2015 vol.28

平成28年に始まる大河ドラマ「真田丸」を前に、「幸村の隠れ里」九度山町を盛り上げようと、南海電鉄は平成27年11月1日から車体の内装・外装を幸村の赤備え甲冑をモチーフに「六文銭」等をあしらった「真田赤備え列車」を高野線で運行中。併せて同町の玄関口、九度山駅の駅舎やホームも六文銭の幕を掲げるなど、真田ゆかりの地の特別感を演出する。一方、町でも平成28年3月に真田父子の足跡をパネルや映像で紹介する九度山・真田ミュージアムが開館、平成29年1月まで「くどやま「真田丸」大河ドラマ展」を開催

する。今、九度山町は幸村一色に染まり、町中が盛り上がりを見せている。



九度山駅舎イメージ図

問い合わせ / 南海電気鉄道株式会社
電話 / 06-6643-1005【南海テレホンセンター】(8:30から18:30)
問い合わせ / 大河ドラマ「真田丸」くどやま推進協議会(九度山町真田丸推進室内)
電話 / 0736-54-2019

Topics 2 赤備えの純米酒「幸村出陣」・本格焼酎「幸村好」発売中

幸村が、九度山時代に家臣に宛てた書状で焼酎を無心するほどの酒・焼酎好きであったとの故事にちなみ、和歌山県酒造組合連合会の各蔵元が統一銘柄の酒を発売中だ。純米酒は九度山出陣をイメージし「幸村出陣」、本格焼酎は幸村が出家後「好白」を名乗ったことから「幸村好(ゆきむらごのみ)」と命名。各蔵元が伝統の技を競い合っ製造しており、それぞれの蔵元の味を楽しめる。ラベルデザインは、和歌山大学システム工学部・原田利宣研究室の院生・学部生が担当、商標の題字は、真田幸村第14代当主・真田徹氏が制作した。幸村を愛する皆の思いを一つにして作り上げたもので、県全体で統一銘柄とする取組は全国でも珍しい。



純米酒は9蔵元、本格焼酎は3蔵元が製造(H27.11月現在)

企画 / 紀州九度山「真田幸村」由来酒制作実行委員会
問い合わせ / 和歌山県酒造協同組合連合会
電話 / 073-488-7639

取材について

取材先 和歌山 和



取材をバックアップします!

和歌山県では、メディア関係の皆様へ取材への積極的な協力・現地情報の提供等を行っています。

- お問い合わせ ■和歌山県広報課
TEL. 073-441-2032 FAX. 073-423-9500
e-mail / nagomi-waka@pref.wakayama.lg.jp
- 和歌山県東京事務所
千代田区平河町2-6-3都道府県会館12階(東京メトロ 永田町駅直結)
TEL. 03-5212-9057 FAX. 03-5212-9059

和歌山県フォトライブラリー(写真貸出)
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/photo/>
和-nagomi-バックナンバー
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/000200/nagomi/>

ふるさと和歌山応援寄附
和歌山県の「ふるさと納税」がとってもお得にパワーアップ!
1万円以上の寄附で、和歌山を味わえる「梅干し」や「醤油」など、プレミアム和歌山の商品35品の中からよりどり2品贈呈! 詳しくは、下記サイトをご覧ください。
※郵便局、クレジットカードもご利用可能です。
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/furusato/>



2015 vol.28

企画・発行 / 和歌山県
発行日 / 平成27年11月10日
企画編集 / サンケイ広告(株)
制作 / (有)YS'pros
印刷 / 中和印刷紙器(株)

「和-nagomi」は、古紙配合率70%以上の再生紙、大豆油インキを用いて制作しています。

プレミア和歌山

モチモチの生マグロをギュッと缶詰に



紀州勝浦まぐろCAN 「マグロ経済学シリーズ」 まぐろオイル漬
サラダやチャーハン、もちろんそのまま食べても絶品!
生産者 / 勝浦漁業協同組合
住所 / 東牟婁郡那智勝浦町大字築地7-8-2
電話 / 0735-52-0951
同町内の土産品店や同組合、インターネットで。



和歌山県優良県産品(プレミア和歌山)推奨制度
安心・安全を基本に幅広い分野で優れた県産品を「和歌山らしさ」、
「和歌山ならではの」視点で推奨する。

残間里江子審査会委員長から一言
和歌山は自然豊かで、おいしいものがたくさんあって、おもしろいところですね。興味津々、和歌山らしい魅力の発見が楽しみです。



水揚げしたばかりのどれに楽しめる土産に」というのとれの生のビンナガマグロが発想の原点。試行錯誤を、その日のうちに大鍋で煮しあげる。勝浦漁港ならではの新鮮さが最大のセールスポイント。冷凍せずに調理するため、舌の上でホロリとほぐれる口どけ感が味わえる。
地元で水揚げされた新鮮なマグロを、「いつでも手軽



「マグロで地元経済を元気にしたい」と九度山さん。「マグロ経済学シリーズ」には、梅干しや醤油など、和歌山の味をギュッと詰めた商品も。同シリーズは平成24年度優秀ふるさと産品中央コンクールで農林水産大臣賞を受賞した。



僕がレポ-ト
するよ!

滑り台で上手に遊ぶふたごのパンダたち。お母さんの良浜はちょっぴり心配性?親子が触れ合う微笑ましい姿です。



おうひん とうひん
**「桜浜」と「桃浜」、
 屋外運動場デビュー!**

10月3日(土)、ふたごのジャイアントパンダ「桜浜」と「桃浜」が、母親「良浜」と一緒に屋外運動場へデビュー。芝生で遊んだり、遊具に乗ったり、親子で楽しく過ごしました! 弾けるような元気とお母さんに甘える仕草、可愛さはさらにパワーアップ! このタイミングをお見逃しなく。



お問い合わせは、アドベンチャーワールドインフォメーション(ナビダイヤル.0570-06-4481)へ。公式ツイッター @aws_official ホームページ <http://aws-s.com/>

わかやまパンダ大使の岡本玲さん。パンダラブツアー(バックヤードツアー)にて

アメリカCBSテレビからの取材を受けるニタマちゃん。もちろんバイニヤングルですから英語での取材もノープロブレム!



**ニタマちゃん
 早くも世界デビュー?!**

和歌山電鐵「社長代理・ウルトラ駅長たまちゃん」の後継として、貴志川線貴志駅の「たまII世駅長」として任命されたニタマちゃん。この度、米国CBSテレビの取材を受け、堂々の対応を見せた。カメラを前におじけることなく、愛想をふる姿は既にベテラン駅長!



お問い合わせは、和歌山電鐵(Tel.073-478-0110)へ。駅長たまのツイッター @ekichoTAMA 貴志駅には駐車場はありません。伊太祈曽駅のパーク&ライドをご利用頂くと便利です。

ニタマ駅長キャラクターグッズ誕生! 大人気のマグカップ

「和-nagomi」WEB版がご覧いただけます [和歌山県](#) [なごみ](#) [検索](#)

和歌山県ホームページ <http://www.pref.wakayama.lg.jp/>
 (携帯サイト) <http://wave.pref.wakayama.lg.jp/mobile/index.php>